

おひさま通信は、おひさま進歩エネルギー及びグループ会社の実施事業をご紹介する不定期発行冊子です

## 飯田市旭ヶ丘中学校で環境学習がスタート！



「みんなとおひさまファンド」を活用して2016年2月に太陽光発電を設置した飯田市立旭ヶ丘中学校で、今年から学校とおひさま進歩エネルギー社が協働した環境学習が始まりました。9～10月に開催された1年生対象の総合学習では、自然エネルギーを学ぶコースに23人が参加して学校の発電設備や地域の太陽光発電所の見学、ソーラーオルゴール作りなどを行いました。総合学習の最終日には、おひさま進歩エネルギー社の原亮弘代表取締役が「みんなで考えよう、地域のこと・地球のこと」をテーマに講演を行い、地球規模で進む温暖化について写真や映像を交えて紹介し、一人ひとり何ができるだろうかと語り掛けました。同校での環境学習は、これから20年間続けていきます。



旭ヶ丘中学校屋根に設置された太陽光パネル

## 飯田自然エネルギー大学

今年5月に開校した「飯田自然エネルギー大学」では、月1回のペースで講義と実地研修を組み合わせた授業が行われています。

11月19、20日には第6回授業を開催しました。今回は公開講義で「再生可能エネルギーとファイナンス」をテーマに、竹ヶ原啓介先生（日本政策投資銀行）を講師に迎え、聴講生も参加しました。実地研修では、長野県上伊那郡飯島町の小水力発電事業の現場を訪問して関係者から説明を受けました。

飯田自然エネルギー大学は、太陽光や小水力、バイオマスなど地域に根ざした自然エネルギー事業に取り組む人を育てることを目的としています。カリキュラムは2年制で、2017年春に始まる第2年次からの追加受講生も、若干名ですが受け入れる予定です。追加募集については、おひさま進歩エネルギー社のホームページや新聞などで告知していきます。



小水力発電事業の実地研修



## 「テントウムシおひさまファンド」のご報告

10月に募集開始した「テントウムシおひさまファンド」の募集状況（12/2現在）をご報告します。

<テントウムシおひさまファンドA号匿名組合>

50件 383口 3830万円

<テントウムシおひさまファンドB号匿名組合>

22件 58口 2900万円

合計72件 6730万円

このファンドはA号（9年/1口10万円）、B号（19年/1口50万円）の2種類で、合計1億2300万円を募集します。出資金は南信州地域や松本市で取り組む太陽光発電事業や省エネルギー事業への投資、太陽光発電事業を実施する山梨県北杜市、愛知県犬山市の事業業者へ再投資されます。募集締切は2017年1月31日（先着順）です。ぜひお申し込みください。

## テントウムシおひさまファンド対象事業（南信州地域）



根羽村中学校



飯田市山本小学校



阿南町照明LED化事業



根羽村野立てパネル予定造成地

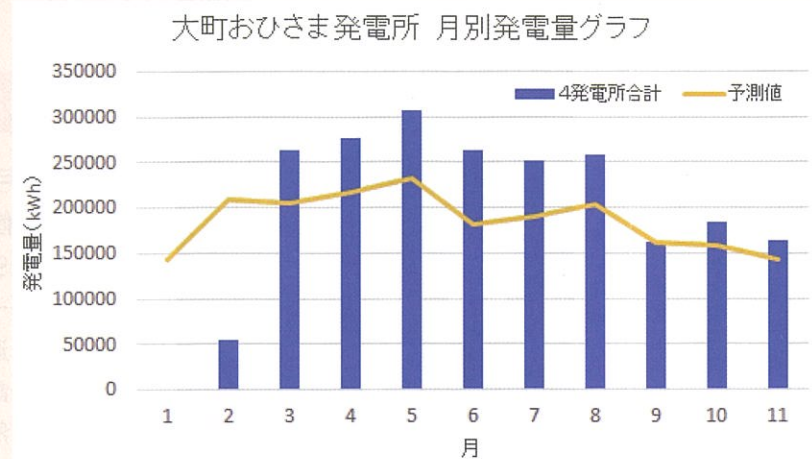
## 大町おひさま発電所の1年

2016年2月に竣工した「大町おひさま発電所」（長野県大町市）は「みんなとおひさまファンド」出資金を活用して行われた事業の中で最も規模の大きなものです。旭町（291kW）館ノ内（たてのうち・608kW）館ノ内Ⅱ（269kW）松崎（まっさき・878kW）の4つの発電所があります。

大町市は北アルプスの麓で冬は比較的雪が多いため、パネル斜度は20～30度として、雪が積もっても滑り落ちるよう配慮しています。また雪で埋まらないように架台も高くなっています。

これまでの総発電量は、梅雨時の少雨なども影響して4発電所合計2,188,643kWhと、予想発電量の116.9%と順調に発電しています。

4発電所の発電量を合計した月別グラフを見ると、全ての発電所が発電開始した3月以降、雨が多かった9月でもほぼ予測値通り、その他は予測値を大きく上回っています。



※発電開始～11月の発電実績をもとに作成

これからも地域の皆さんの声を聞きながら、丁寧に見守っていきます。



各発電所入口に「おひさま発電所」看板が設置されています

初夏～秋は草刈り作業を2回実施。パネルが大きい！



爽やかな青空がパネルに映えます☆



おひさまファンドを活用して太陽光パネルを設置した「おひさま発電所」を紹介する新連載です。1回目は飯田市に隣接する阿智村の食品加工業「有限会社あちの里」へお邪魔して、河合政好代表取締役にお話をうかがいました。あちの里は地元農産物をジュースや漬物、シヤムなどに加工・販売しています。阿智村産トマトで作るジュースや玄米こうじ味噌が人気商品で、東京の百貨店で販売されたり、遠方から取り寄せるお客さまもいるそうです。最近の注目商品は「国産メロン」！これは、飯田市の天竜川沿いの放置竹林の整備活動「天竜川流復活かプロジェクト」との連携で生まれた逸品なのです。荒れてしまった竹林の整備活動でタケノコを収穫して、メロンマの商品化に挑戦。今年秋から飯田市のりんごの里、

およりてファームなどの農産物販売所で販売を始めています。価格は110g入って480円。農家の高齢化、放置竹林、農業の後継者育成など、「地域の困りごとを商品化することと解決したい」と話す河合さん。「ここは自然に恵まれているし、地域に合っているのが自然エネルギーだと思った」と太陽光パネル設置を決定。平成20年からご利用いただきたい



お話をうかがった河合代表取締役（右）とあちの里スタッフさん。ありがとうございました！

長野県下伊那郡阿智村伍和5571-1  
TEL: 0265-43-3730

## ●古いエアコンを探せ！コンテスト

「飯田市で1番古いエアコンを探せ！コンテスト」を9～10月に開催しました。昨年の「古い冷蔵庫コンテスト」に続く企画で、いまでも動いているエアコンを対象に呼び掛けたところ24件の応募をいただき、飯田市八幡町の宮澤さん宅のナショナル製クーラー（1974年）がグランプリを受賞しました。



## ●藻谷浩介氏の講演会

10月23日、飯田自然エネルギー大学特別企画「藻谷浩介氏講演会」を飯田市鼎公民館で開催しました。テーマは「エネルギー自立が地域を変える」。藻谷先生は日本の国際収支分析や原油価格の上昇をデータで示し「油奴隷ともいえる現状から一歩でも、半歩でも抜け出そうというのが自然エネルギーだ」と説明。国内の小水力発電やバイオマス発電の先進事例などが紹介されました。



※コンテストと講演会は、飯田市役所庁舎の太陽光発電事業で生みだされた売電益を活用して開催しました





飯田地方の小水力発電を学ぶ歴史講座が、9～12月に飯田市旧飯田測候所で開催されました。南信州自然エネルギー普及協議会が企画して、明治から戦前にかけて地域で行われていた水力発電事業について3回にわたって学習しました。

第1回は「飯田電灯の電気事業史 松川第一発電所の技術と歴史、その遺産」、第2回は「上郷電灯株式会社の歴史」をテーマに、飯田市の小水力発電コーディネーター、郷土史家の先生方による講義を行いました。12月には「飯田地方の小水力発電遺構ツアー」として、飯田市竜丘や阿智村駒場に残るかつての発電所遺構や、中部電力の現役の水力発電所を訪問しました。

今から100年以上前、自分達の暮らす地域に電気を灯そうと、力を合わせて水力発電所をつくったり、電力事業者と交渉してきた地域の先人たち。安定した自然エネルギー電源として小水力発電にあらためて注目が集まる中、地域電力の歴史を知る貴重な機会となりました。

## おひさまエッセイ

おひさま進歩エネルギー(株)代表取締役 原亮弘

11月中旬、天皇皇后両陛下が長野県の阿智村と飯田市に行幸啓され、お望みになられて満蒙開拓平和記念館もご覧になりました。開拓者として渡満し塗炭の苦しみの中、漸く帰国した方々ともお話になりました。

私は以前から開拓団や義勇軍に参加した人から苦労話を聞いたこともあり、開館してすぐに記念館を訪ね、想像以上の大きな衝撃を受けました。

また、昨年11月、機会を得て水俣市を訪ねた折、水俣病資料館に立ち寄ってきました。戦後の高度成長の時代に、小さな漁村で大きな会社が原因となって、悲惨なことが起きていたことを改めて知りました。

一見何の関係もない二つの「館」をよく考えてみると、政治や行政は、産学も含めて大きな間違いを修正することができず突き進んでしまった共通点が見えてきます。開拓先の農民からの搾取ではと反対した当時の村長や、風土病ではなく工場排水が原因とした研究者の意見を少し立ち止まって聞き入れてみれば・・・。

現在のエネルギー政策、とりわけ原発のあり方も少し立ち止まり、丁寧な議論が必要ではないかと思えます。



満蒙開拓平和記念館(阿智村)

## 解説コラム「パリ協定」

フランスで開かれた国連会議COP21で合意された、今世紀後半までに人間活動による温室効果ガス排出を実質ゼロにすることを目指す歴史的な協定です。日本やヨーロッパはもちろん、アメリカも、中国も、サウジアラビアなどの産油国もパリ協定に賛成しています。先進国だけでなく、途上国を含めた190を超える国が参加し、温暖化防止に取り組みます。

2016年11月4日、パリ協定は国際条約として発効し、「排出ゼロ」の未来へ大きな一歩を踏み出します。温暖化防止の国際条約ができたのは、京都議定書以来、初めてのことです。これからは、パリ協定のもと、世界が一丸となって温暖化の危機に立ち向かいます。

(おひさま進歩エネルギー(株)・原亮)



おひさま進歩エネルギー株式会社

長野県飯田市馬場町3丁目441番地 / TEL0265-56-3711

おひさまエネルギーファンド株式会社・NPO法人南信州おひさま進歩